



表紙の人

長友 美紀さん

武雄高校2年生
女子サッカー部

3年生が抜けた後、新チームを引っ張る中心選手。ポジションは左サイドバック。



▲高校でサッカーを始めた部員がほとんどだが、動きは本格的だ

現在は3年生が引退し、1・2年生による新チームが動き出したところ。その中心選手で、ムードメーカーとしてチームを引っ張るのが、2年生の長友美紀さんだ。

長友さんは、中学までバレーボールの選手だったが、故障続きだったこともあり、高校では心機一転サッカー部へ。先輩のひたむきなプレーに感動し、サッカーの面白さのとりこになって入部を決めたそう。

目指すは「走る」サッカー

武雄高校女子サッカー部は、4年前に初心者部員2人でスタート。その後、徐々に部員が増え、5人制や8人制の試合に出るようになったが経験不足は否めず、防戦一方になることも。そんな中でも、部員達は決してくじけず、猛練習でひたすら技術の向上に努めた。

2年前にはようやく部員が11人を超え、日本サッカー協会に女子チームとして登録。佐賀大学や神埼高校にクラブチームを加えた県女子サッカーリーグに参戦し、実戦経験を積んでいる。



▲みな根っからのサッカー好き。「入部待ってます」とのこと

トを元気づける。他の選手の表情に再び活気がみなぎった。

サッカーへの思いと責任感と

「ゼロから部を立ち上げた先輩の思いを受け継ぎたい」と話す長友さん。これまでは走れば先輩がパスを出し、試合を作ってくれた。これからは自分もチーム全体を意識して動かなければならない。疲れた時でも率先して声を出すのは、そうした責任感の表れだと感じた。

顧問の神田隆宏教諭は「技術や判断力も身につけてきた。今後は積極的にシユート打てる選手に」と目を細める。今は9月の高校選手権に照準を合わせ、ひたすらグラウンドを駆け回る日々だ。

別れ際に長友さんは「部員募集中なのでPRをお願いします」と笑う。武雄の「なでしこ」たちのこれからの活躍を期待して、心からエールを送りたい。



この日の練習では個人練習に始まり、コーンやマーカーを置いてのドリブル練習など、基本練習にたっぷり時間をかけていた。ボールに多く触れて足先の感覚を養い、スタミナをつけるためだが、ハードなメニューに選手達の息が上がる。

そんな時、長友さんの「ファイター」という大きな声がチームメイトを元気づける。他の選手の表情に再び活気がみなぎった。

【有料広告】

Cable One 主催

黒部の太陽

東日本大震災チャリティ上映会

44年ぶりにスクリーンに復活!
ノーカット完全版(3時間15分)

DVD・ビデオ化されていない
幻の名作!

日時・場所
2012年 8月26日(日) 武雄市文化会館小ホール

1回目上映: 午後0時 2回目上映: 午後5時(開場は上映時間の30分前) 前売り 1,000円 [全席自由] 当日 1,200円 [全席自由]

お問合せ ケーブルワン 0954-33-0311 チケットのお求めは、
【平日9:00~18:00左記以外は時間外受付センターにて承ります。】 ケーブルワン・武雄市文化会館・ケーブルワン白石営業所・白石町ふれあい郷自有館